

「サイエンスカフェ in 静岡」第154話（2022年5月19日）

テーマ：「重なり合う量子の世界：

『実在するとは？』から『量子コンピューター』まで」

講師： 富田 誠 （静岡大学理学部物理学科・教授）

オンライン講座

■ 参加人数 39名

■ アンケート回答人数 14名

■ ご職業

会社員：3	公務員：0	教員：2	自営業：0
主婦・主夫：3	小学生：0	中学生：0	高校生・高専生：0
大学生・大学院生：1		その他：5	不明：0

■ 年齢

19歳以下：0	20代：1	30代：0	40代：2
50代：5	60代以上：5	70代以上：1	

■ ご住所

葵区：2	駿河区：3	清水区：1	富士市：0
焼津市：1	掛川市：0	富士宮市：0	藤枝市：0
浜松市：0	静岡県内その他：3	静岡県外：4	

■ この企画をどのようにお知りになりましたか。（複数回答有）

継続参加による周知：5	静大のサイエンスカフェホームページ：7	
サイエンスカフェのポスター（学校やバスで掲示されているもの）：3		
SNSを通じて（サイエンスカフェのTwitterを含む）：4		
職場などの情報回覧：2	知人の紹介：1	その他：1

■ 講演内容についてのご意見や感想・質問などをご自由にお書きください。 （20歳代）

- 私は光というものに興味があったので参加させていただきました。「量子の世

界」がテーマということで、まだ少ししか量子力学の勉強をしていない私でも興味深く聞かせていただきました。特に「実在するとは？」というお話では、隠された変数理論など初めて聞くおもしろい話が多かったです。今回の講演を拝見し量子力学をしっかりと学んでいこうとより強く感じました。

（ 50歳代 ）

- 私が知っている古い量子論が少し新しくなったのは感謝です。あと講演後の話も参考になりました。
- 後半の内容に興味があったのですが、こちらのネット接続トラブルにより、視聴出来ませんでした。残念です。
- 興味深い多くの内容を限られた時間で説明していただき、ありがとうございました。

（ 60歳代 ）

- 量子性の不思議さを理解しやすい。
- よく理解することができました。ありがとうございます。
- 量子についての知識がなかったので、最初から難しかった。量子コンピューターについて知りたかったが、その前に自分の基礎知識が必要だったと思った。
- 一生懸命ききましたが、難しかったです。

（ 70歳代 ）

- 今回は量子論と哲学で面白かったです。講演の中でデカルトの「方法序説」の「我思う、ゆえに我あり」と言うのは、先に「意識」があって、それで次に自己（身体）があるということですね。よって最近「ゆえに」を抜いて「我思う、我あり」という解釈の仕方もあるようです。意識も身体も「物質」ですね。そうすると「意識」も物質としての意識を保持するエネルギーが必要です。意識も何か食べているのですかね（笑）そうすると意識＝脳ですか？？？そうすると意識とは何か（堂々巡り（笑））

- サイエンスカフェ in 静岡の運営方法などについてのご意見・ご提案などございましたら、ご自由にお書きください。

（ 50歳代 ）

- 予め少し勉強しておけば良かったな、と思いました。

(60歳代)

- PPT の資料等が配布されていると、より理解が深まる。
- 今後も、引き続き、オンラインでのご講演をよろしくお願い致します。遠隔地でもお聞きすることが出来ますので。
- あらかじめ質問事項を集めているのでそれについても講話の中でわかりやすく話して欲しい。
- もう少しハードルが下がったら嬉しいかと、そして早くオンラインで無いカフェが開いたらいいなーと思っています。数学カフェ希望です。

(70歳代)

- オンラインは気楽に参加できますが、やはり会場で美味しいコーヒーをサイエンスカフェで頂いたカップに入れて飲みながら聞きたいですね。